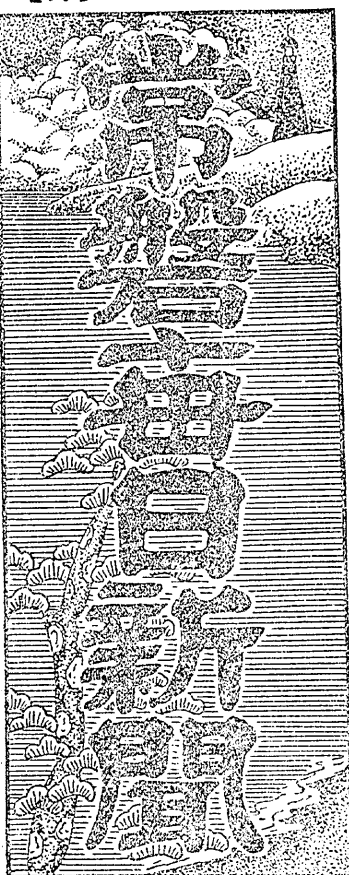


【刊夕日三十月十】



定価一圓二角五分 郵費別  
 廣告費別  
 印刷部 東京市神田區  
 編輯部 東京市神田區  
 發行部 東京市神田區  
 電話 三六八番

### 短歌一考察 (上)

片寄歌二氏の  
 口語歌をよむ  
 白木英尾

今では少々とうがたつた  
 氣味だが先月の廿四日から  
 卅日までの本紙文藝欄に詩  
 南社の片寄歌二氏が口語歌  
 『夕陽』他三聯廿二首を投じ  
 た事だ。言ふまでもなく片  
 寄氏は詩南社の中心だし従  
 來から平詩壇一方の旗頭で  
 ある。その人が短歌に手を  
 出した所、一向構はない、  
 假令それが口語歌であつて  
 も同様差支へない。然しな  
 がら半の歌壇、もつと緊約  
 して詩南社の歌壇とする、  
 その大御所は心の花派の  
 高久晚霞氏であるしその  
 作風は又文語歌萬能である  
 時に口語歌があつてもそれ  
 は單なる試験的餘技的なも  
 のに過ぎない。滔々として  
 流れるものは總て文語歌で  
 ある。その真只中にあつて  
 隣り島の片寄氏が自ら進ん  
 で口語歌を提唱した事は  
 指南車の廻轉が新しい方

向へ動かうとしてゐるので  
 なからうかといふ氣がする  
 然し所謂中央歌壇もどきに  
 新聞や雑誌のものを軽く取  
 扱つて片寄氏自身もそんな  
 考へで投稿したものならば  
 殊更に書き立てる程でない  
 が之まで私は同氏の口語歌  
 を一二回見てゐる、其時は  
 只短歌會でのおつきあひで  
 あると思つたので意にも止  
 めなかつたが今度の『夕陽』  
 殊に『秋に入る』一聯をみた  
 時に私は同氏が詩南社歌壇  
 に對して何かしら焦燥に似  
 たものを感じてゐるのでは  
 なからうかと思つた。それ  
 にしても私などよりは代是  
 夫氏あたりから一言有るを  
 期待してゐる人があつたら  
 う、といふのは同氏が半歌  
 壇に於いて唯一の？口語歌  
 人である事を聞知してゐた  
 から。

閑語休題、所謂傳統文語  
 短歌は短歌の發生時代から  
 常に一定不變、恰もそれが  
 殉教者達の傳統的教義を信  
 仰する如く五七調卅一音律  
 の中に幽かな詩情を托して  
 以て五・七・五・七・七調の構  
 成が短歌の絕對型態である  
 となしてゐる。それを説明  
 するに『この五節卅一音律  
 尙細かには二字音二字音の  
 有機的結合が古代日本人の  
 呼吸にびつたりと適合した  
 形式』であつた。日本人の  
 呼吸は生理的であるから現  
 代に至るも尙この形引に變  
 動をみる必要がないとして  
 ゐる。然し之をよく考へる  
 と有樂町驛省電のガード下  
 を衣冠束帯の殿上人が花車  
 に乗つて行くやうな説明で  
 なからうか。果して短歌形  
 態が永遠にこの衣冠束帯を  
 固守しなければならぬの  
 であらうか。若しそらうだ  
 とすれば數學者連の惡口の如  
 く、いろは四十八文字から  
 卅一字宛のパーミテージョ  
 ンを作る時、その次に作つ  
 た歌はよく調べると大昔し  
 に作られてゐるものと同等  
 だ——といふ實に馬鹿げた  
 結論が生ずる。とにかく斯  
 うした古色蒼然たる短歌型  
 態は骨董品として確かに價  
 値がある、殊に太古を偲ぶ  
 尊い史料として必ず保存し  
 ておかねばなるまい。もし  
 て時代の向うへそつとしま  
 つて置く方がいゝのである

## 外科

門專光×  
 科線

### 上田外科醫院

平町南町  
 電話一二九番

和製特製五色梳は、和久井屋

## 器灸温ムウチラ

醫學博士廿推獎

胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症  
 肥り度い人の福音 熱くなく痕つ  
 かす無煙式 誰にも出来る 理想的  
 家庭治療器

特卸治 福島縣平町五ノ廿八  
 約代理 志賀齒科醫院  
 販理部 福島縣平町白銀町九  
 賣部 産婆 關口悦子

定價表  
 金拾參圓 藥及特效艾五週分付  
 金拾圓 藥及特效艾五週分付  
 (説明書呈)

新製品 祇園だんご

泉屋

電話六六八番

## 最新式高級

### セダン型二臺購入

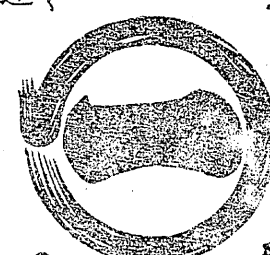
自動車通のお客様は  
 斷然この車をお撰び致します  
 高級車でも破格の料金です  
 是非一度御試乗を！

マツザキタクシー

電話番號は 四四九

磐城土産  
 鯉節と  
 鹽から

配達敏速



## 魚問屋

目丁四平  
 屋問魚屋市丸  
 番三一三話電

## 専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します  
 往診 呼吸器病ばかりではありません  
 平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)

### 川井内科診療所

電話一八一番

醫學士 川井重之  
 女醫 川井安子

廣告は安價で効果の...

### 湯本トンネル工事の

## 人夫にじしそむ

### 二百十圓持逃げの

### もど呉服店員逮捕

平署警務部補は本日早朝から労働者風の若い男を嚴重取調べ午前十一時頃一先

### 留置場に

收容した  
が右は若手縣和賀郡黒澤尻町新富町生れ富澤久之(三)とて十三歳の時から仙台市大町藤崎呉服店の店員に住み込み働いて居た處本年の

舊正月に賣れ残りの

### 商品券を

他に賣却すべく主人に命せられ其賣上金二百十圓を携帶逃走各所を歩いて遊興費消し親元にも歸れず忍かに人夫となり湯本傾城トンネルの修理工事に雇はれ中を今朝警署の手に逮捕されたのである

### 新築中に立入り

## 平局の材料

### 五十貫を盗む

### 大工職の弟子

石城郡小川村大字上小川村字後原平重長男高田義夫假名(一)は昨年五月平町胡麻澤大工蛭田清方の弟子となり同年十二月

### 親方と

一所に平郵便局新築工事に入中鉛管貯蔵庫の小屋から四回に亘つて鉛管五十貫(時價六十

五圓)を盗み本年三月には主人宅裏手木小屋から銅線一貫及時價二圓五十錢を盗み出し其都度平町掘堀小路矢田貞徳に賣却し居た事發

### 紙幣を

を盗んで赤井村の齒科醫に至り金冠二枚を入れた代金としてその金を支拂つた事もあると

### 現代大家の

## 水彩畫出陳

### ×會の展覽會

警城中學校×會にては十七

八、九の三日警城中學校にて於て繪畫展覽會を開き會員生徒の新作を觀覽に供する由であるが、今回を以つて第三十五回に達する爲め東京圖書教育獎勵會から現代大家の水彩畫十數點を出品し斯道獎勵の爲め努むる由

## 高坂坑に突如出水

### 昨日は作業を休止す

石城郡内郷村警務部高坂坑北二坑道の中に去る九日突如出水あり次第に水量を増して昨日の如きは百立方尺となつた爲め一時掘進作業を休止し排水に努力したが本日七立方尺の出水にて時節柄多少の不安は伴つて居るも休山の惶れはあ

## 畜牛結核検査

### 石城検査日割

石城郡内における畜牛結核病豫防検査は左の日割で執行

- △十一月廿、廿一日勿來
- △廿一、二日植田△廿二
- △廿三上遠野△廿四、五日
- 湯本△廿六、七日小名濱
- △廿八、九日豊岡△卅日
- 十二月一日高久△二、三
- 日内郷△四、五好間△六
- 七、八、九日平町△十、十一
- 日小川

## 労働者が

### 路頭に窮す

平町警署に懇願  
目下休山中である石城郡赤井村川瀬炭礦は滞納額約千圓に達し競賣に附されて居るが目下は三四十人の労働者に對し未拂賃銀の代りとして無償で斤先掘りを爲さしめてある状態の爲め若し處分された時は此の労働者の家族が路頭に窮す事になると平町警署に寛大な處置を懇願中である

## 飯野消防檢閲

石城

## 秋季掃除

### 十八九の両日

平町に於ける秋季清潔法は十八九の兩日執行する事既に記の如くであるが平署前の直道道路を中心として十八日には東部方面、十九日は西部方面であると

## 警新少年庭球

### 平町

警務部主催の石城郡庭球大會は十二日午前九時より元平商業學校々庭に於て開催参加學校平、好間、赤井、澤渡の四校で入場式後直道の優勝校澤渡の優勝旗返還式あり直にリーグ戦にてはじめられ結局好間、澤渡の決勝戦となり好間校の鈴木、橋本組優勝前二回優勝の澤渡校は惜敗し午後二時半終了した

## 秃頭力士

### 平署員の

### 番付け

平署の若林警部補が今度平署員秃頭家番付なるものを作つた、夫れに依ると取締は七海部長、行司は矢野警部補で力士の顔ぶれ左記の通り

- 東方(横綱)金田寛(大)
- 宗像政雄(高勝)蛭田
- 市藏(小結)半澤信(前頭)
- 高子與三郎、高橋勝藏
- 西部(横綱)鈴木長善
- (大關)江島寛(關脇)宇南
- 山英三郎(小結)横山吉三
- 郎(前頭)猪狩勇次郎、志田市藏

## 荷馬車軌の欺瞞

### トラツクに壓倒されて

### 其日の食にも窮す

平町鎌田町荷馬車軌佐藤惣次外廿名は本日平町役場に出現し最近トラツクが増加した爲め自分等の營業は殆んど休業同様で其日の食にも窮し身の置き所がないか

## 江名濱の死体疑問解けず

### ツロースに残る血痕

### 途を掃じてやり度いと思つて居る

あるが町長が自ら不在中であるから歸つてからよく打合せ何とか救済の

## 落盤重傷死

### 同じ日に二人

石城郡内郷村大字白水字濱井場警務部炭礦坑々夫富山縣生れ田中健次郎(一)は十一日午後一時四十分頃炭礦坑にて採炭中落盤を冠り頭部を挫傷した外瀕死の重傷を負ひ又同日の午前三時五十分には同村大字宮字岸根警務部炭礦坑夫山形生れ水田作太郎(二)も落盤の下敷となり重傷死亡したと

## 自動車轉覆

### 乗客重傷す

本日午前九時頃石城郡高久村大字上高久地内に野崎自動車の九五一號自動車が轉覆し乗客守三四名の負傷者を出したが中にも平町四丁目菊地ヤエ(六)は頗る重傷で同村鈴木醫院に入院手當中であると

## 高飛した捕る

### 盗んだ自轉車で

住所不定石川郡川東村大村田間守山小屋生れ前科一犯水野拾次(三)は去月十五日夜石城郡湯本町大字湯本字三國鐵夫飯場名金之助方

## 平産婆總會

### 十六日に

平署管内産婆會にては十六日午後九時より平署會議室に總會を以て健康進進に關する協議を遂げると

## 四倉蘭市況(十二日)

(總買數)四百廿二貫五匁(高値)二圓六錢(安値)一圓五錢(平均)一圓八十一錢(掛目)一八(累計)三萬八千五百九十五貫四百卅匁



明日のラジオ

今晩は北西の風... 雨の降る時は北西の風が吹く...

- △前九・一〇 料理献立
「油ウドン」牡丹玉子「高橋せい子」
△前一〇・三〇 家庭講座
「健康の永続」醫學博士菅沼清次郎

ウアイオリン獨奏

ピアノ伴奏 エフレム、ヂンバリスト

今夕は世界的大提琴家ヂンバリスト氏が放送する...

ブルレスカ

(スーク作曲)

作曲者スークはチェッコスロバキヤの人で本年五十六歳現にブラーグ音楽院の教授である...

来るか来るか

(山田耕作作曲) 山田耕作氏が長唄「越後獅子」の中の演唄の旋律にヒントを得てウアイオリン用

油ウドン牡丹玉子

高橋せい子發表
▽材料及分量(五人前)
ウドン小二把(麵類なら何でも宜し)...

秋のサロン

天高く 氣朗かに 美味芳醇の サロンの黒ビールを召せ

北澤樂天全集豫約趣意書

秋もいよいよ深くなりお互すみ心地よい時季になりました...

樂天全集頒布方法

全巻 拾貳冊 毎月一回 一冊配本十月年昭和六九月終了...

江戸前料理 会堂

秋の味覺をそとる松茸が出廻り 食卓に芳香をはなつてゐる...

漏れなく責任配布

折込は百枚に付十銭

電話一七〇番

大和田醫院

